

# 「買い物支援等による地域商圈域保全と地元商店活性化事業」 (明和自治振興会(只見町))

## 事業概要

バス運行会社と連携し、只見町明和地区の買物に不便を感じている高齢者等を基幹集落の商店街に送迎する。また、地元消費拡大と地域商店街活性化に向けた啓発活動を行う。

## 事業実施期間 (実施日)

平成30年4月1日～平成31年3月31日

## 事業実施内容 と効果

### (1) 買い物支援バス運行と地域福祉向上事業

バス運行会社と連携し、高齢者や遠隔末端集落等の買物弱者を対象に、週1回(Aコースは坂田、布沢集落方面。Bコースは塩ノ岐、梁取集落方面の2系統で運行。)基幹集落小林的商店街に送迎し、コミュニケーションを深めながら自らショッピングを楽しんでもらいました。各コースとも添乗員を乗車させ高齢者の買い物介助をしながら健康状態等をチェックし、車中の安全確認を図りました。年間50週を予定して実施しました。空き時間で町役場出先機関、郵便局、理髪店などの用事への対応も可能としております。

### (2) 地元消費拡大と地域商店街活性化事業

地区内商店の維持存続は自分たちの住む地域の重要な定住条件であることへの認識を深める啓発活動をあらゆる機会を捉えて展開しました。

- ①「地域の定住環境整備とそこに住む私たちの役割を考える集い」の開催。
  - ー 人口や世帯減少時代におけるコミュニティづくりを考える ー
- ②地産地消推進運動の啓発活動の展開(各種地域づくり活動での啓発やチラシ等の配布活動など)
- ③地元商店主や地区内関係団体代表者が一堂に会して「地産地消推進検討会」を開催し地元商店の活性化策や買い物弱者支援策などを検討。

## その他ひと言

今後も買い物支援バスが継続できるよう、地域住民の協力による新たな方策を検討していきたい。

## 事業実施の様子



若菜千穂さんの講演会「地域の生活交通サービスの再構築を考える」の様子です。



スーパーにてお買い物の様子です。